

平成25年 1月吉日

各 位

新潟県地中熱利用研究会  
会 長 小松崎 通雄

### 再生可能エネルギー熱シンポジウム等の開催について

拝啓 寒さ厳しきおり、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。この度、新潟県地中熱利用研究会設立一周年記念事業といたしまして、新潟県との共催で「これからの雪国型再生可能エネルギー熱空調、融雪、農業に向けて」と題しました再生可能エネルギー熱シンポジウム開催を別紙にてご案内をさせて頂きました。

近年の地球温暖化対策や二酸化炭素排出量の削減、エネルギー自給率の向上などの観点から再生可能エネルギーの導入拡大が図られるなどのエネルギー事情を背景として、新潟県のご指導のもと昨年2月14日に新潟県地中熱利用研究会が発足して、間もなく一周年を迎えます。当研究会は新潟県産業労働観光部産業振興課及び土木部監理課をアドバイザー、長岡技術科学大学機械系准教授の上村靖司氏を顧問として、現在では県内・外の企業17社の会員と東北電力(株)新潟支店及び NPO 法人地中熱利用促進協会、魚沼市、南魚沼市、十日町市の2法人3団体の特別会員により組織されています。

最近では、地中熱やその利用に関心が高まって来てはいますが、新潟県内での地中熱利用の導入事例も少なく、以前においては地中熱利用の普及促進をする組織も無かったことから、いまだ地中熱に関する知識や情報が少なく、世間一般での馴染みも薄いのが実情です。このことから、当研究会は設立一周年を節目に、一人でも多くの皆様に「地中熱」や「地中熱の利用」にご理解や関心を持って頂ける機会を提供できればとの思いから、前述のシンポジウムを新潟県との共催で開催することに致しました。是非この機会にご参加をいただきたくご案内を申し上げます。また、シンポジウム終了後に別会場にて交流会を企画しておりますので、併せてご案内申し上げます。

なお、シンポジウム参加費は無料とさせて頂きますが、当日のシンポジウム資料は当研究会ホームページ(<http://www.ngeoh.jp/>)よりダウンロードして下さいますようお願い致します(2月10日までに掲載予定)。また、当日資料を必要とされます方は資料代と致しまして500円のご負担をお願い致します(シンポジウム会場にて徴収)。ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、シンポジウム及び交流会の参加、CPDS 希望の有無等を別紙申込用紙にご記入の上、1月31日(木曜日)までにお申し込みを頂きたく、よろしくお願い申し上げます。

敬具